

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 12 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	1、外出支援が少ない 2、地域との交流が少ない	地域とつながりながら、暮らし続ける	1、午後30分程度のドライブで 地元のなじみの風景を眺める 原則として (実)月水金 (花)火木土いずれか (早出か遅出) 2、地区の住民として区の行事への参加 ・リサイクル当番 ・祭り、行事への参加。 ・清掃(下水道の清掃、歩道の草むしり、歩道に 花を植える) ・勤務体制の充実 見直し	6ヶ月 12ヶ月
2	(3)	運営推進会議で、ご家族様の意見が少ない	・気付きや思いを何でも気軽に発言できる ・時間に余裕をもつ	・お互いに座位し、傾聴の姿勢。 ・年に1~2回はざぼんだけの、ゆっくりした時間を 取り、食事会・茶話会で気軽に雑談して頂く。 ・会議の形式にとらわれない (夏祭り・花見・クリスマス会等) ・案内文に検討の内容をのせておく。 (職員で担当を決め事前に課題点を上げておく。)	6ヶ月
3	(15)	ブレンダー食は見た目が良くない 歯ごたえがない また、見た目が何か判断できないので、不満に思われる方がいる	食欲減退をさげ、美味しく食事してもらう	1、軟らかい物は、可能な限り原型で残し、そばにつきしっかり噛んでもらう 2、小分けし1品ずつメニューの説明をする 3、季節の果物は、目の前でブレンダーにして提供 4、調理器具の充実	1~6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。